



夏休み!! 中学生はボランティアで がんばってます! (その2)



1年生全員が、今年度中に一人1回は地域行事・イベントなどのお手伝いに行こうと取り組んでいる藤代中学校。今回はその第3弾として、8月23日(土)に行われた【久賀公民館：夏まつり】にボランティアとして参加しました。合計31人の1年生がボランティア活動を行い、吹奏楽部も見事な演奏を披露した様子をお伝えします。

久賀公民館 夏まつり



①かき氷販売

かき氷は作れませんが、大人が作ったかき氷をお客さんに手渡し仕事。大忙しでした!



②焼きそば等販売

焼きそば、お団子などの販売のお手伝い。焼きそばは500人分も作られたそうです!



③ラムネ・おもちゃ販売 ヨーヨーつり

暑い日だったので、ラムネは全て売り切れました!



④ストラックアウトコーナー

小さい子から小学生、大人まで、ストラックアウトコーナーは人気がありました!



吹奏楽部の素晴らしい演奏!

桜が丘 夏祭り

毎年8月に開催される桜が丘自治会の夏祭りに、藤代南中学校の生徒会役員生徒+有志生徒がボランティアとして参加、協力していくことになり、6月、生徒会代表生徒と自治会の担当の方とで打合せを行いました。自分たちで考えたオリジナルのイベントを開催することになり、生徒会を中心に検討していくことが決まりました。



そして8月23日(土)夏祭り当日、桜が丘近隣公園にて、【第33回桜が丘夏祭り】が開催されました。生徒会の生徒たちが中心となって話し合いを重ね、生徒会以外のボランティアも募り、企画・運営するブースでは、「的当てゲーム」と「自分だけのメダルづくり」を行いました。



来場したたくさんの方から、中学生が一生涯懸命作ったメダルに対して「かわいいね」と言っていたり、「頑張ってるね」と声かけてくださったりと、温かい交流をもつことができました。この経験は、中学生にとって、地域の方々に協力することの楽しさや、自たちの企画が形になる喜びを学ぶ貴重な機会となりました。今後も地域の一員として、中学生が関わられる活動を増やしていきたい、と校長先生がおっしゃっていました。



↑ 吹奏楽部の奏でる音も観客を魅了!

コミスク委員が職員研修の講師に 一寺原小学校の取組

8月28日(木)、寺原小学校で教職員の研修が行われ、寺原小学校運営協議会の委員で、元公立学校長であった方が講師を務められました。研修内容は、



「コンプライアンス意識を高めるために」。学校職員による不祥事の実例と、そのことが及ぼす様々な悪影響について話をされ、個人の意識化と組織としての予防の取組の大切さを強調されました。先生方も真剣な表情で講話に聞き入っていました。